



目次

要旨

ビジネスモデルおよび価格設定スキーム

EV充電インフラのバリューチェーン、ビジネスモデル、CPO/eMSPの価格モデル、自動車メーカーのインフラ戦略、消費者への影響

EV充電インフラの経済的側面

充電スタンドのコスト分析、収益性、キープレイヤーの商業的見解

充電ネットワークの最適化

充電スタンドの比率分析、比率に影響する要因、国別の充電ネットワークの最適化

充電インフラのキープレイヤー

EVSEメーカー、CPMO、eMSP、CPMPS、都市、国のプロフィール

関連レポート

電気自動車に対する障壁：ユーザー調査に基づく分析考察

レポート番号: 208

今後EVの製造コストは低減していくことが見込まれ、EVの価格が下がれば、消費者による購入決定においてインセンティブや価格は重要視されなくなると予想される。ただし、コストは購入決定において重要な役割を果たす多くの要因の1つにすぎず、EV購入における消費者にとっての障壁には、航続距離、充電インフラの欠如、EVコンポーネント生産持続可能性などへの懸念がある。本書では、SBDが主要グローバルEV市場において3,600人を超える消費者を対象に実施した調査に基づき、消費者のEVに対する認識や購入における障壁、将来的なソリューションについて分析・考察する。



Electric Vehicles

レポート番号：209

EV充電インフラ動向 - 欧州

最新動向、ビジネスモデル、最適化の手段、将来の需要を満たす方法

EV市場は過去数年にわたって世界的に、目覚ましい成長を遂げていますが、この成長の多くは政府主導のスキームと結びついています。EVの販売拡大には、充電インフラの整備が欠かせません。充電インフラの整備が十分である場合、その地域におけるEV販売の促進要因となりますが、その逆も当てはまります。EV普及の障壁についての最新の調査では、充電インフラの不足がEVの普及を阻む明確な要因であることが強調されています。

本書「EV充電インフラ動向 - 欧州」では、欧州のEV充電業界の最新動向、充電ステーションの普及状況、今後の需要に対応するための取り組みについてまとめています。また、EV充電セクターのバリューチェーン、欧州でのEV充電ネットワークの展開と運用に取り組む関係者のプロフィールと役割、EV充電ネットワークの展開と運用を支える主要ビジネスモデル、欧州で展開されている既存の主要ネットワークの技術的な特徴について解説します。

対象市場

欧州 北米 中国
日本 グローバル その他

レポート発行頻度

1
毎年更新 四半期更新 ワンタイム

レポート形態

PDF PowerPoint Excel Online

ページ数

310+

お問合せ



64の企業・都市・国別プロフィールを掲載

EVSE / CPMS	
CPO / eMSP	
都市	
国	EU27か国 + EFTA + 英国 (EFTA: アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイスの4か国)

欧州のEV市場が前例のない成長を遂げている今、重要なのは、充電インフラがその成長と歩調を合わせることである。

SBDでは、64の企業・都市・国別プロフィールを作成するとともに、18回のインタビューを行い、それぞれのマイナス要素やビジネスモデルについて詳細にまとめている。

SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。



本書に関するお問合せ・お見積り依頼

「EV充電インフラ動向 - 欧州」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

